

# 七尾市 議会だより



第23号

## 補正予算審議



七尾港まつり・チビッコカーニバル

### CONTENTS

定例会の概要	2
一般質問	2～8
委員会視察報告書	9
審議された請願・意見書	10

## 平成22年第2回市議会定例会の概要

6月10日（木）

●本会議

平成22年第2回定例会  
が招集され、会期を14日  
間と決めた。平成22年度  
一般会計補正予算として  
7億3,267万7千円  
及び条例案等を含め議案  
8件、予算の専決処分及  
び条例改正の専決処分等  
の報告21件が上程され、  
提案理由説明が行われ  
た。

6月16日（水）

●本会議（一般質問）

2日間にわたり、一般  
質問に13名の議員が質問  
に立ち、市政や議案に対  
する質疑・質問が行われ  
た。

6月21日（月）

●常任委員会

3つの常任委員会にお

いて、付託された議案  
について委員会審査が  
行われた。

6月23日（水）

●本会議

各常任委員長から委  
員会における審査の経  
過と結果が報告され、採  
決を行った結果、議案及  
び報告については全て  
可決及び承認され、請  
願1件が採択となった。  
その後、追加議案1件と  
追加同意案1件の提案  
理由説明が行われ、委  
員会審査を経て採決を  
した結果、可決及び同  
意された。また意見書  
に関する議会議案5件  
と七尾市議会政務調査  
費の交付に関する条例  
の一部を改正する条例  
についての議会議案1  
件が提出され、全てが  
可決された後、定例会  
を閉会した。

## 市政を問う 一般質問

6月16日・17日に一般質問が行われた。2日間で13名の議員が質問に立ち、議案や市政に対する質疑・質問が行われ、活発な議論が交わされた。

## 家畜伝染病について（口蹄疫）



久保 吉彦 議員

久保議員

宮崎県で発生している口蹄疫について、石川県では発生後の対処はどのような方向で決められているのか伺います。

南産業部長

石川県内では現在のところ発生の確認はされていませんが、発生後の対処については、口蹄疫に関する特定家畜伝染病防疫指針に基づき対処されることとなります。家畜に口蹄疫の疑いが見られた場合、家畜保健所に通報し獣医師の診察を受けることとなります。ウイルスの確定がされなくても、検査の結果判定には時間を要するので、農家には消毒槽を設け、防疫関係者以外の者の立ち入りを禁止し、応急的な消毒を行うこととしています。そして、口蹄疫発生が確認

された家畜及び農家については、家畜は速やかに殺処分を行い焼却または埋却を行うこととしています。農家の消毒については、農場全体を所定の消毒薬で十分な消毒を行う、さらに、発生地を中心とした半径10キロ以内に、原則として最終発生の殺処分完了後21日間の移動制限を定めることとなります。

●その他の質問項目  
○フィルム・コミッション（FC）の設立



市内の健康な乳牛



## 七尾の「でか山」が理科の教科書に取り上げられることについて



木下 敬夫 議員

木下議員

青柏祭「でか山」が理科の6年生の教科書に取り上げられますが、この教科書の存在にどのような感想を持っているのか伺います。

三浦教育長

でか山は、平成17年度版から小学校5年生理科に取り上げられるようになりました。平成23年度版では、小学校6年生の理科に、「このはたらき」の導入として取り上げられています。1ページに写真3枚と説明があり、子供たちがここに興味を持つことをねらって、でか山が取り上げられています。先人の知恵と文化が改めて評価されることにもなり、教科書が全国版であることを考えると、このことは大変喜ばしいことだと思っています。ふるさとを知り、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する心を育てるふるさと教育は大切なものであると思っています。しかしながら、

教科書の採択に関しては、公平かつ適正に行われなくてはなりません。次の3点を考慮することとなっています。学習指導要領が示す基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせるための工夫がなされていること。基礎的・基本的な知識や技能を活用する学習活動を取り入れ、思考力、判断力、表現力等をはぐむための工夫がなされていること。興味、関心を持って学習を進め、学ぶ意欲を高めるための工夫がなされていることです。



青柏祭の様子

### ●その他の質問項目

- 小学校施設の現状と改築計画
- ケーブルテレビ事業
- 交流人口の拡大
- 七尾港の振興

## 市政発展の重要課題である七尾港について



杉本 忠一 議員

杉本議員

七尾市は港の活力で市民生活が大きく左右されてきましたし、今後も運命をともにしなければなりません。そんな重要な七尾港にかける思いを伺います。

武元市長

今は重要港湾の中から重点港湾40港に絞って整備を進めていこうという方針が国から示されています。また、1県1港という話が出ていますが、石川県は金沢、七尾とも重点港湾に選定してほしいと重点的な取り組みをしているところです。七尾港は天然の良港であり、一旦整備をすれば、ほとんどその後の浚渫や維持のための費用もかからない大変効率的な港湾であること、そして、能越自動車道が近々供用されることになれば、こういった高速道路を生かして七尾港の活用が飛躍的に進むだろうと思います。とりわけ富山あるいは中部経済圏との連携をする



七尾港

中で、七尾港をかつてのように日本海側の重要な港湾として、まさに拠点的な港湾として生かしていくことができるのではないかといいことで、強く国に対して訴えているところです。

### ●その他の質問項目

- コンサル業及び設計業者に対する事業発注システム改革
- 七尾西湾一周万本桜並木道づくりの過程
- 都市計画道路
- 能登空港の存続に関わる搭乗者の件
- 水道料金の引き下げ



永崎 陽 議員

# 中学校再編計画について

(鹿北の中学校教育を考える会のアンケート結果を問う)

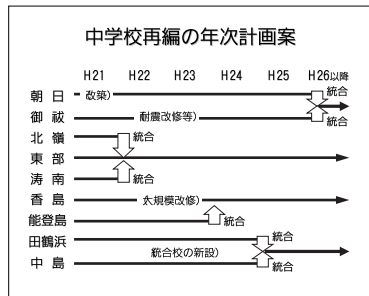
**永崎議員**

中島・田鶴浜の保護者アンケートを実施した教育委員会では1学年3学級以上が適正規模との事ですが、数年後は適正規模が保たれない学校が示されたデータから明らかです。4校を1校にすれば適正規模の確保、建設事業費の軽減など、誰が考えてもアンケート結果のように4校統合の可能性を探るべきと考えるのは一般論です。対応を伺う。

**三浦教育長**

4校で統合し、より理想的な中学校にしたいという保護者の方々の思いは理解できます。しかし、再編計画案を修正しゼロからの議論とすることによって、一日も早く適正な教育環境を全市的に実現するという方向が後退する。2つに、立地場所や通学手段の確保など、現実的な問題として解決しなければならぬ課題が増大する。3つに、香島校区は4校統合案には否定的である。4つ

- その他の質問項目
- イセ株式会社社の養鶏場建設
- 七尾港振興対策
- 集落支援員の配置
- 所信表明より
- 議案第48号



に、能登島地区においても既に香島との統合に対して保護者から一定の賛同が得られている。5つとして、平成24年4月スタートの統合計画を推進するための時間的制約があり、その期限が到来しているということなどから、今回の再編計画にあたり、田鶴浜・中島・香島・能登島4校での統合を行わないことを改めて明確に申し上げたいと思います。



磯貝 和典 議員

**議員議員**

県知事が知事選挙目前に、県水単価を1立方メートル当たり20円引き下げると表明しました。この結果、七尾市でも水道料金決定の大きな要素

# 水道料金の値下げについて

になっている県水を含めた給水原価が引き下がることになりそうです。引き下げになると給水原価が幾らになるのか、また、この機会に市民生活を支援する立場からも水道料金を引き下げる考えがあるのか伺います。

**武元市長**

21年度決算ですと、これまで185円82銭であったものが、受水単価が20円下がりますと173円12銭という形で12円70銭下がることになります。そういう中で七尾市も長引く不況対策の一環としても、少しでも市民生活の負担軽減をするという意味で、県水の値下げに見合った水道料金の単価引き下げをしていきたいということで準備を

水道料金比較表 (単位: 円、消費税込み)

①給水使用料金

今までの料金

基準水量	基本料金	超過料金(1m <sup>3</sup> につき)	
5 m <sup>3</sup> まで	790	6 m <sup>3</sup> ~ 10 m <sup>3</sup>	140
		11 m <sup>3</sup> ~ 20 m <sup>3</sup>	190
		21 m <sup>3</sup> ~ 50 m <sup>3</sup>	235
		51 m <sup>3</sup> ~ 1,000 m <sup>3</sup>	245
		1,001 m <sup>3</sup> ~ 5,000 m <sup>3</sup>	270
		5,001 m <sup>3</sup> ~	275

これからの料金

※8月請求分(7月使用分)から

超過料金(1m <sup>3</sup> につき)	
125	▲15
175	▲15
220	▲15
230	▲15
255	▲15
260	▲15

15円値下げ

②口径別使用料金

量水器口径	13 mm	20 mm	25 mm	30 mm	40 mm	50 mm	75 mm	100 mm	150 mm
料金	60	110	130	150	160	650	750	950	1,500

水道料金=①給水使用料金+②口径別使用料金

議会最終日に水道料金改正案が成立

## 育児施策について



山崎 智之 議員

山崎議員

県内の他自治体と育児政策を予算ベースで比較して、児童一人当たり年間約9万6千円と県内でぬきんでたものがあります。具体的に七尾市の育児施策はどのような特徴があるのか伺います。

橋本健康福祉部長

勤務形態の多様化により、すべての保育園で延長保育を実施していません。また、休日保育、市内8力所で子育て支援センター、一時預かり保育を実施し、保護者の子育てに対する不安やストレスの解消など相談支援や緊急時の保育需要にも対応できる環境を整えています。自治体の子育て施策を比較する際、出産祝い金など現金給付に注目が集まりがちですが、七尾市ではいっつも子育てに不安なく過ごすことのできる環境とサポート体制を整え

ることが最も重要であると認識しています。特別保育サービスの充実については県内トップクラスであることはあまり周知されていないようなので、今後はケーブルテレビや広報を活用し、しっかり周知し、子育ての楽しさと満足を実感できる環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。

る。それが最も重要であると認識しています。特別保育サービスの充実については県内トップクラスであることはあまり周知されていないようなので、今後はケーブルテレビや広報を活用し、しっかり周知し、子育ての楽しさと満足を実感できる環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。

●その他の質問項目

- 入札制度改革
- 市内経済の活性化・企業誘致
- 市民サービスの向上、まちづくり基本条例



一時保育施設（親子ふれあいランドあい・あい・あい）

## マツタケ山再生事業について



桂 徹男 議員

桂議員

アカマツ林を整備しても2年や3年でマツタケが出ることはなく10年とか20年という期間の管理をどうするかということ、気がかりです。そこで里山ツーリズムみたいなものと結びつけて、マツタケ山再生支援隊みたいなものを募り管理しながら、マツタケを出るのを楽しみながら管理するという方法がとれないものか、伺います。

武元市長

平成19年度よりこれまで、能登島地域で取り組んできたわけですが、こゝとは地元の有志の方々にも参加をいただき、まず地元の皆さんと一緒にマツタケ山再生の取り組みをしていきたいです。そして、地元の皆さん方と専門の研究者にも入っていただき、マツタケ山再生研究会をつくっていただきたいです。そういう意味では、地元の皆さん方にまずマツタケ山再生に向けての熱

意と、いろいろな取り組みを長期的に取り組んで継続していただけるような組織をつくっていただき、すぐにマツタケは出ないけれども、松林を再生することによって、快適な環境あるいはいやしの空間という形の松林を再生します。そういう意味では、いやし効果や保健、レクリエーションそしてまた里山ツーリズムといいますが、そういう事業とも当然連携していく事業になると思います。



マツタケ山

●その他の質問項目

- 能登島地域資源活性化プラン策定調査
- 改正過疎法に於ける過疎計画の取り組み





松本 精一 議員

## 市に対する要望書について

### 松本議員

町会等からの要望書は決められた形式で提出することとなっているということですが、どのような要望があるのか、分類別件数や要望に対する実施、実行具合はどの程度なのか伺います。

### 田中企画経営部長

要望件数は20年度が326件、21年度が406件ありました。要望の中で「できる」と回答したもの及び「できる方向で進めている」と回答した割合を実行率とした場合に、20年度については52・8%、21年度は51・4%という結果でした。また、要望件数をそれぞれ分野別で見ると、農林分野が特に多く、20年度は69・6%、21年度は74・0%と全体の約7割を占めている状況です。



町会から幅員の要望があった市道

### ●その他の質問項目

- アスロンの指定管理
- 旧中島高校の利活用
- イセ養鶏誘致
- 介護保険料の広域的平準化及び福祉施設等の誘致
- 全国学力・学習状況調査

要望内容は、主に市道や農道の舗装・補修、水路や農業用施設の整備などとなっています。県が管理する国道や県道、河川の要望も市を通じて県に提出しまして、回答を送付しているところです。

## イセ(株)大型養鶏場の建設及び関連企業誘致について



伊藤 厚子 議員

### 伊藤議員

地元の町会や能登島連合町会、漁業組合、また和倉温泉観光協同組合などの建設反対がまだ明確であるのに、雇用創出だけの理由で誘致を推進するのはいかがでしょうか。

### 武元市長

企業誘致については、この地域、本当に人口が減少し、働く場所がない、それをどう克服するのか、そのことによって人口を増やし、地域経済を活性化しなければならぬ、これは行政の大きな課題です。そういうことから、私は今回のイセ養鶏場の誘致を積極的に進めていきたいと思っています。ただ、雇用機会の拡大や経済効果が見込めるから何でもいい、いろいろな問題があってもいいということとは毛頭思っていないと思います。あくまでも地元の方々に迷惑がからない、環境汚染をしない、そしてまた地元がいろいろな心配をされていることについては十分に

理解をいただいて、そういった心配や影響、迷惑のないような施設をどうつくっていくのが課題であると思っています。



イセ(株)が経営する三重県伊勢工場

### ●その他の質問項目

- 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の推進
- 市内中学校の統廃合推進にあたり「新たな学校施設づくりのアイデア集、改修事例」の活用
- 市職員の育児休業法の条例改正にあたっての支援拡充

## 総合型地域スポーツクラブの必要性と今後の方向性や課題について



荒川 一義 議員

**荒川議員**

総合型地域スポーツクラブが抱えているたくさん課題に対する対応策を伺います。

**三浦教育長**

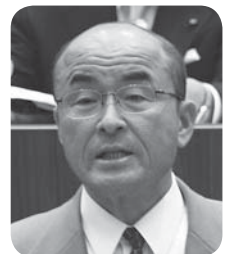
課題は、会員の拡大や指導者の育成のほか、各クラブへの運営補助の問題があります。各スポーツクラブは平成22年度までに会員の拡大、魅力ある生涯スポーツ教室の開設により、クラブ運営の自立、安定を目指してやってきました。現在、会員数について全体では微増にとどまっており、田鶴浜・中島地区では特に人口減少傾向から教室数の増加が進まない現状です。今後は市の補助金に依存することだけでなく、運営に当たっての適切な補助事業がないか、会員であることによるメリットを拡大し、会員の増加を目指し魅力的で参加したくなるような教室の開設、体育協会の各種団体との連携強化など、一層自立した運営を目指

して指導していきたいと考えています。しかしながら、生涯スポーツの振興の観点から必要な運営補助は行っていききたいと考えています。

**●その他の質問項目**

- 新内閣発足に伴い、七尾市として期待することや要望すること
- 改正過疎法延長・一部改正を活かす地域活性化策と取り組み
- 開かれた市政運営に伴う部長マニフェストの公表
- 組織体制の見直しと、自立した地域の連合体に向けての取り組み
- 子育て支援に伴う「ヒブククチン」「子宮頸がん予防ワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」の費用補助と補償の取り組み
- 七尾市における地域福祉計画と健康増進計画の推進と取り組み

## 全国学力・学習状況調査について



山添 和良 議員

**山添議員**

七尾市においては、全国学力・学習状況調査は抽対象校では2度採点されます。調査後すぐに学校で採点。これが1回目。その後8月に国が税金を

使って採点・集計・分析します。これが2回目。まさに無駄。これこそ事業仕分けしませんか。また、調査の目的として教育委員会に対しても教育施策の改善・充実に生かしてほしいと書かれています。そこで、この調査を教育委員会がいかにか活用しているのか伺います。

**三浦教育長**

全国学力調査は、調査終了後で学校で採点し、生徒に返却して指導していきます。そのことにより児童生徒は自分の弱点がわかり、教員にとっては今後の指導に役立てています。本年度、市の教育委員会として、子ども教育課、子育て支援課、福祉課、医師会、図書館と連携してゼロ歳児からとりあえず15歳以上までヒューマンコミュニケーションプロジェクトを立ち上げました。図書館の場合、本の読み聞かせ、ブックスタートを担当する。子ども教育課では昨

年度高階小学校でゼロ歳児の赤ちゃん登校日を設けました。1年間で約400人ほど生まれるそのゼロ歳児を一生懸命担当課が集めています。課を越えて子供たちの健全育成に今取り組みもつとめています。



授業風景

**●その他の質問項目**

- 鳥獣被害対策の進捗状況
- 通学路の安心・安全
- 「非核平和宣言都市」
- 公民館主事の待遇
- 七尾美術館正面側のバスター
- 子どもの医療費助成
- 障害者雇用率



## 空き店舗・空き家対策について



岡部 俊行 議員

岡部議員

最近、空き家情報バンクをホームページ上に設けている自治体もふえてきています。そこで、七尾市の空き家情報バンク制度の創設及びホームページ上の掲載について伺います。

田中企画経営部長

七尾市には現在のところ空家バンク制度は存在しておらず、そのベースとなる空き家情報も十分に整備されていないというのが現状です。中心市街地は郊外に比べ地価が高いことから空洞化が進み空き家が増加しています。また、それら空き家等の未利用地が有効活用されていないため管理不十分な住宅が見受けられます。管理が不十分な状態にあると不法投棄や防犯、防災面の不安を増大させ、地域住民の生活環境に弊害をもたらすことが懸念されます。民間の建築物については市の担当部局において建築確認や既存建築物の耐震改修

支援の相談を行っているところですが、空き家情報の整備、管理、指導につきましては、現在のところ市が主体で進めるところで考えはないところです。しかしながら、中心市街地の魅力向上は大切なことであるため、さまざまな施策を複合的に進めながら人口減少対策を講じていきたいと考えています。



市内の空き店舗

●その他の質問項目

○自主防災組織

○農商工連携

## 林業問題・林業の振興について



佐藤 喜典 議員

佐藤議員

森林資源をどう活用するかによって新しい産業も生まれてくるのではないかと思いますし、地域経済の安定や活性化にもつながるのではないかと思いますので、林業の再生、活性化についての考えを伺います。

武元市長

国のほうでは、国産材の安定供給対策をきっちりと構築し、もうかる林業にしなければならぬということと、低コストで作業ができるような機械化あるいは林道整備を今後10年間、これまで以上に整備をしていこうという計画を立てています。七尾市におきましても、こういったコスト削減のための林業振興の意味で作業道や林道の整備促進をさらに進めていかなければならないと思っています。そういう意味では、七尾市における林業振興ビジョンを早急に策定をして、具体的に林業整備、公共施設の木材利用など

の促進を図っていききたいと思っています。そしてまた、公共施設の建設においては木造住宅の補助の拡大あるいは間伐材利用の助成等、地材の利活用にもさらに積極的にその事業補助を含めて推進をしていきたいと思っています。



間伐前の山林

●その他の質問項目

○市長と職員との信頼関係・相互信頼度

○予定価格の事前公表

○新公益法人への移行



# 産業建設常任委員会行政視察報告

産業建設常任委員会は4月15日～18日の日程で行政視察を行いました。

## ●視察先

- ・人口 約2305万人
- ・面積 3万6千平方km (九州よりやや小)

## 【台湾】

## ●視察目的

七尾市への外国人の入込みは、年間約2万人（H20観光統計）である。その中でも台湾から約1万5千人の入込みがあり、突出している状況であるが、概ね「自然体での入込み待ち」の状況である。そのため、ニーズの把握・誘客戦略を立てて、効果的な誘客促進を図り、より積極的に外国人誘客に取り組んでいくための調査を行うために、視察を行った。

## ■東南旅行社視察

東南旅行社は台湾最大の旅行社で能登空港を利用した加賀屋ツアーを催行し、1996年4月から始めた加賀屋ツアーは2004年までに約10万人に達成した。

この旅行社を訪問し、近年の台湾のお客様ニーズについて等、左記の内容の懇談を行った。

- ①チャーター便の集客状況
- ②石川県への送客の見込み
- ③顧客のニーズ等の内容
- ④七尾市の観光情報の提供等



東南旅行社視察

昨年、能登空港利用のチャーター便（11便）で送客をしている（加賀屋ツアー催行）が加賀温泉を加賀屋と聞いているのが大半であると聞いた。まだまだ七尾市のPRや情報発信が不足していると痛感したところである。

## ■台湾交通部観光局視察

台湾観光局の海外からの観光客誘致の取り組み



台湾交通部観光局視察

について話を聞き、今後、本市における観光施策の参考にしていく事を目的として（観光局副局長より挨拶を受けた後）懇談を行ってきた。

- ①七尾市の観光誘客の取り組み
- ②台湾における海外からの誘客の取り組み
- ③『観光局からのアドバイスの一例』

・台湾から石川県のみを観光するようなコースを考える

・市内で消費ができるシステムを作る

・補助金の援助や温泉の無料券を配布する

・個人旅行の方々にも補助をしてはどうか等

（台湾ではMRD（地下鉄）の乗車券（クーポン）の配布を大阪事務所で行っている）

## ■台湾「加賀屋北投」視察

台湾市中心部から車で30分ほどのリゾート地「北投温泉」に今年11月オープン予定の地上14階地下4階建ての「加賀屋北投」を視察した。北投温泉は、1894年に大阪の商人平田源吾が北投で最初の温泉旅館を開



台湾「加賀屋北投」視察

業した。その後、日露戦争の際に日本軍傷病兵の療養所が作られ、それ以降、台湾有数の湯治場として知られ今日に至っている。建設中の「加賀屋北投」の向かいには、北投公園や北投温泉博物館が存在している。

## ■花蓮サイクリング大会スタート式に参加

台湾でのサイクリングブームを受け石川県と七尾市が連携し、能登へのサイクリングツアー造成の働きかけを行った結果、台湾サイクリング協会の方々の3度に亘る視察を経て、七尾湾や珠洲などの能登半島サイクリングツアーが催行されることになった。また視察終了後の4月23日～27日

の日程で催行ツアーが行われた。この様なことがあり、今回、来賓として開会式に参加しスターを努めた。

この大会は、ロードレースの推薦運動を通じて、台湾国内の愛好者の実力とレベルを向上するため、また、より多くの愛好者を専門のロードレーサー運動の領域に導き、花東の綺麗な景色を觀賞しながらのロードレースを継続していくことで報道を通じて花東観光の旅と国際社会を繋げることが目的で開催されている。当大会（周回花東国際ロードレーサー大会）は今年で10周年という事で、スタート式に参加してきた。



花蓮サイクリング大会スタート式

◎今議会において、審議された請願の結果は下記のとおりです。

請願番号	請 願 名	請 願 者	結 果
請願第 1 号	地元合意のない養鶏場建設及び 関連企業誘致に反対する請願	中島町瀬嵐町会町会長 坂口 善憲 外 9 名	採択

◎今議会において、提案された議会議案の結果は下記のとおりです。可決された意見書は、政府各関係機関へ提出しました。

議 案 番 号	意 見 書 名	採 決 結 果
議会議案第 7 号	教育予算の拡充を求める意見書	可 決
議会議案第 8 号	地方財政の充実・強化を求める意見書	可 決
議会議案第 9 号	コメの戸別所得補償対策等の見直しを求める意見書	可 決
議会議案第 10 号	発達障がいや、その他文字を認識することに困難のある児童生徒のためのマルチメディアデジ教科書の普及促進を求める意見書	可 決
議会議案第 11 号	未就職新卒者の支援策実施を求める意見書	可 決
議会議案第 12 号	七尾市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例 について	可 決

## 議 会 の 動 き

### 5 月

- 12日 議会運営委員会
- 14日 能越自動車道七尾区間建設促進協議会総会
- 25日 全国温泉所在都市議会議長協議会役員会(東京都)  
全国温泉所在都市議会議長協議会総会(東京都)
- 26日 全国市議会議長会定期総会(東京都)  
石川県市議会議長会中央要望(東京都)

### 6 月

- 2日 国道159号建設促進同盟会総会  
能越自動車道能登区間建設促進協議会総会
- 3日 会派代表者会議
- 4日 能登空港利用促進議員連盟監査
- 7日 議会運営委員会
- 10日 平成22年第2回市議会定例会(～6月23日)

### 7 月

- 6日 主要地方道氷見・田鶴浜線建設促進期成同盟会通常  
総会  
七尾港整備振興促進協議会総会
- 9日 能登五市議会議長会定期総会(珠州市)
- 13日 能登総合開発・七尾線利用促進協議会理事会
- 21日 能越自動車道建設促進期成同盟会総会(高岡市)
- 30日 議会運営委員会

## 人 事 案 件

適任者と認め同意しました。

◎固定資産評価員

【塗師町】 尾田 光生 氏

## 企業誘致特別委員会

企業誘致に関する調査を目的に新しく設置されました。

委員長	木下 孝輝
副委員長	中西 庸介
委員	佐藤 喜典
委員	木下 敬夫
委員	杉木 勉

## お知らせ

議会だよりへの、市民の皆さんのご意見・ご感想をお寄せください。

なお、議会の会議録については、市内各図書館(中央・本府中・田鶴浜・中島)および能登島生涯学習総合センターに備えてあるほか、議会ホームページでも閲覧できます。

七尾市議会事務局内 議会だより編集委員会

TEL (0767) 53-8433

<http://www.city.nanao.lg.jp>

議会ホームページからメール送信ができます。

## 【編集後記】

今回から質問内容を詳しく掲載することに致しました。各議員および執行部の考えをそれぞれにわかりやすく載せていくと考えています。皆様方のご意見を参考にしながら進めて参りたいと存じますので、よろしくお願います。

ニコニコちゃんねるでも放映されています。併せてご覧下さい。

副委員長 山添 和良